

令和6年度 知的財産権制度活用優良企業等表彰

知財功労賞 経済産業大臣表彰

デザイン経営企業

東洋ステンレス研磨工業株式会社

代表取締役社長 門谷 豊

企業概要

<https://www.toyo-kenma.co.jp/>

所在地：福岡県太宰府市水城6丁目31-1

設立：1968年

資本金：35百万円

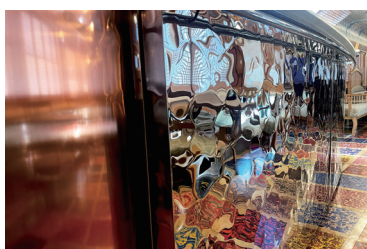
従業員：30人

事業概要：ステンレス鋼板の受託研磨加工及び各種金属の受託加工。
自社ブランド「MAKO」の製造販売等



受賞のポイント

- ①金属研磨に係る受託加工の下請企業だった同社が、デザイン経営を実践していく中で、意匠性と機能性の高いメーカービジネスも両輪で展開することで安定的な経営を構築。代表取締役社長がデザイン責任者となって会社全体をデザインし、すべての商品や技術を「MAKO」ブランドに統一するなど総合的なブランディング戦略を牽引。
- ②「金属素材に意匠性と機能性を与えることで社会に貢献する会社」になるため、企業風土や人材育成にも力を入れる。入社3ヶ月が経つと社員は「金属化粧師（商標登録）」と名乗る。研磨という作業は化粧という創作であることを意識させる。また、入社6ヶ月間は先輩と「金属化粧師への道」と名付けた交換日記を交わすなど、企業コンセプトを全職員が理解し共有する仕組みが浸透。
- ③デザイン・開発部門は製造部門と連携し、取引先からのサンプル品の製作を短期間で実施。これにより、開発する技術力、販売力、ニーズを拾う力、提案力を社内で培うとともに、顧客からの信頼も高まると認識。「デザイン金属ライブラリ」（1万セッションのアクセス（月あたり））やメルマガで施工事例を積極的に発信。製品の構造技術は出願し、製法技術はノウハウで管理。



豪華列車に採用された「ミステリアスミラー®」パネル



金属の本質的な輝きを引き出す「シワパネル®」のサイン活用事例



特許技術 IP ゴールドチタン 社寺仏閣への採用事例

金属化粧師

企業精神 ブランド ロゴ(商標登録)

